

「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方」に関する審議の状況について

- 平成 26 年 中央教育審議会総会（第 95 回）
11 月 20 日 「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について」諮問
- 12 月 4 日 教育課程部会（第 90 回・第 7 期第 7 回）
・教育課程企画特別部会の設置を決定
- 平成 27 年 教育課程企画特別部会（第 1 回）
1 月 29 日 ・初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について
(諮問理由等の説明、討議)
- 2 月 4 日 教育課程企画特別部会（第 2 回）
・これからの時代に求められる教育目標・内容、学習・指導方法、評価の在り方に関するヒアリング
①「総合的な学習の時間におけるアクティブ・ラーニング」（小川聖子委員・埼玉県行田市立東小学校長）
②「主体的・協働的に学ぶ学校づくりへの挑戦」（平川理恵委員・横浜市立市ヶ尾中学校長）
③「小・中 9 年間を見通した言語活動の充実について」（樋口郁代・渋谷区立渋谷本町学園統括校長）
④「これからの社会を切り開いていく資質・能力を育む教育課程の編成について」（加藤誠雄・上越市立大手町小学校長、松岡貴徳研究主任）
⑤「知識構成型ジグソー法を用いた協調学習の授業づくり」（清水雅己委員・埼玉県教育庁指導主事、三宅なほみ委員・東京大学教授）
- 2 月 25 日 教育課程部会（第 91 回・第 8 期第 1 回）
- 3 月 11 日 教育課程企画特別部会（第 3 回）
・これからの時代に求められる教育目標・内容、学習・指導方法、評価等の在り方について（報告及びヒアリング）
【報告】OECD との政策対話について（鈴木寛・文部科学大臣補佐官）
【ヒアリング】
①ESD・ユネスコスクールの取組（見上一幸・国立大学法人宮城教育大学長）
②OECD 東北スクールの取組とその教育効果（三浦浩喜委員）
③国際バカロレアプログラムとアクティブ・ラーニング（渡瀬恵一委員）
④広島県における「学びの変革」に向けたチャレンジについて
(下崎邦明・広島県教育委員会教育長)
- 3 月 26 日 教育課程企画特別部会（第 4 回）
・これからの時代に求められる教育目標・内容、学習・指導方法、評価等の在り方について（関係する研究成果の報告及び自由討議）
- 4 月 14 日 中央教育審議会総会（第 96 回）

- 4月15日 教育課程企画特別部会（第5回）
・初等中等教育の教育課程全体を通じた観点から改革が必要な事項について（意見交換）
- 4月20日 **教育課程部会（第92回・第8期第2回）**
- 4月21日 **初等中等教育分科会（第98回）**
- 4月28日 教育課程企画特別部会（第6回）
・幼稚園、小学校、中学校の教育課程等に関して改革が必要な事項について（意見交換）
- 5月12日 教育課程企画特別部会（第7回）
・高等学校の教育課程等に関して改革が必要な事項について（意見交換）
- 5月25日 教育課程企画特別部会（第8回）
・高等学校の教育課程等に関して改革が必要な事項について（意見交換）
- 6月9日 教育課程企画特別部会（第9回）
・高等学校の教育課程等に関して改革が必要な事項について（意見交換）
- 6月22日 **教育課程部会（第93回・第8期第3回）**
- 6月23日 教育課程企画特別部会（第10回）
・初等中等教育の教育課程全体を通じた観点から改革が必要な事項について（意見交換）
- 7月8日 教育課程企画特別部会（第11回）
・「アクティブ・ラーニング」をはじめ学習指導要領の理念を実現するために何が必要か？（グループ討議）
- 7月16日 **初等中等教育分科会（第99回）**
- 7月22日 教育課程企画特別部会（第12回）
・教育課程の改善について
- 8月5日 教育課程企画特別部会（第13回）
・教育課程の改善について

【今後の予定】

- ・今夏中に論点整理（仮称）をとりまとめ
- ・秋以降、論点整理（仮称）の方向に沿って教科等別、学校種別に専門的に検討
- ・審議のまとめを経て、平成28年度中に中央教育審議会として答申をいただく予定